

# みなさんの声を 市政に届けます

## 第13回議会報告会



2月10日 一宮公民館

### 参加者

都市部へ進学した若者が地元へ帰ってくるための情報発信が必要。



2月12日 清泉公民館

### 参加者

空き家対策にもっと踏み込んでほしい。倒壊や瓦の落下で通行が危険な箇所がある。



2月13日 勝北公民館

### 参加者

横断歩道や減速喚起などの白線が消えている箇所が見られるため、点検し補修してほしい。

### 議員

白線が消えている箇所をお聞きし、関係部署に伝える。



2月14日 二宮公民館

### 参加者

小田中は丘陵が多く、バス停に行くにも時間がかかる。高齢者の運転・交通手段などについて、どう考えているのか？

### 議員

議会でも取り上げている問題で、津山市としてもその対策に早急に取り組んでもらうように提案していきたい。

2月10、14日にかけて、市内4会場で議会報告会を開催し、議員と市民の皆様との意見交換を行いました。(合計参加者数99人) 意見交換会では参加された皆様から、津山市に対しての多くのご意見・ご要望をお聞きすることができました。皆様からいただいた市政に対する声は、市長に報告するとともに、今後の議会活動に活かしていきたいと思っております。



詳しい報告書はこちらをご覧ください

## 障害者福祉施設問題



日本共産党  
津山市議団  
中村聖二郎

**問** 障害者福祉施設における職員による利用者への虐待をどう思うか。  
**答** 障害者の尊厳を害するものであり、あってはならないこと。障害者虐待防止法では、市県が行うべき対応が定められている。障害者福祉施設従事者等による虐待の通報があった場合、法に基づいて本市が当該施設の任意の協力のもとに調査を実施し結果を岡山県に報告する。県は報告を受け最終的な

判断をし、必要な場合は処分を行うことになる。  
**問** 障害者福祉施設の役員報酬が引き上げられる話を聞くが津山市として意見を言うべきでは。  
**答** お尋ねの法人の運営や理事の報酬に関しては市の指導の対象外である。指導監査業務は岡山県美作県民局が所管している。



**その他の質問項目**  
◆多様性の尊重  
◆市道B80号線に関して

## 本市の職員の定年制は



市政会  
松本義隆

**問** 本市職員の定年はどうなっているのか。  
**答** 60歳となっている。  
**問** 地方公務員の定年制はどのように論議されているのか。  
**答** 国家公務員法の改正案が令和2年3月中旬に閣議決定され開会中の国会へ提出される見込み。内容は、令和4年度から2年ごとに1歳ずつ引き上げ令和12年度に65歳の定年とし、60歳を超える職員の給料はそれ以前



**その他の質問項目**  
◆退職される職員の今後の津山市に対しての思いは

の7割の水準におさえるというもの。これに伴い地方公務員法も改正され、本市も「定年等に関する条例」の改正を行い国家公務員に準じた対応をしたいと考えている。  
**問** 65歳定年に達するまでに10年かかる。スピード感を持って国に交渉してもらいたい。  
**答** 国家公務員の定年引き上げを注視したい。

## 視察報告 先進事例を学ぶ！

### 広報調査特別委員会

#### 議会だよりの企画・編集について

広島県廿日市市議会〈1月21日〉  
広島県東広島市議会〈1月22日〉

視察した両市議会の議会だよりで、市内団体などのインタビュー記事を毎号の特集ページとして掲載されています。

市民参加型の議会だよりの重要性や、その手法を学ぶことができました。

